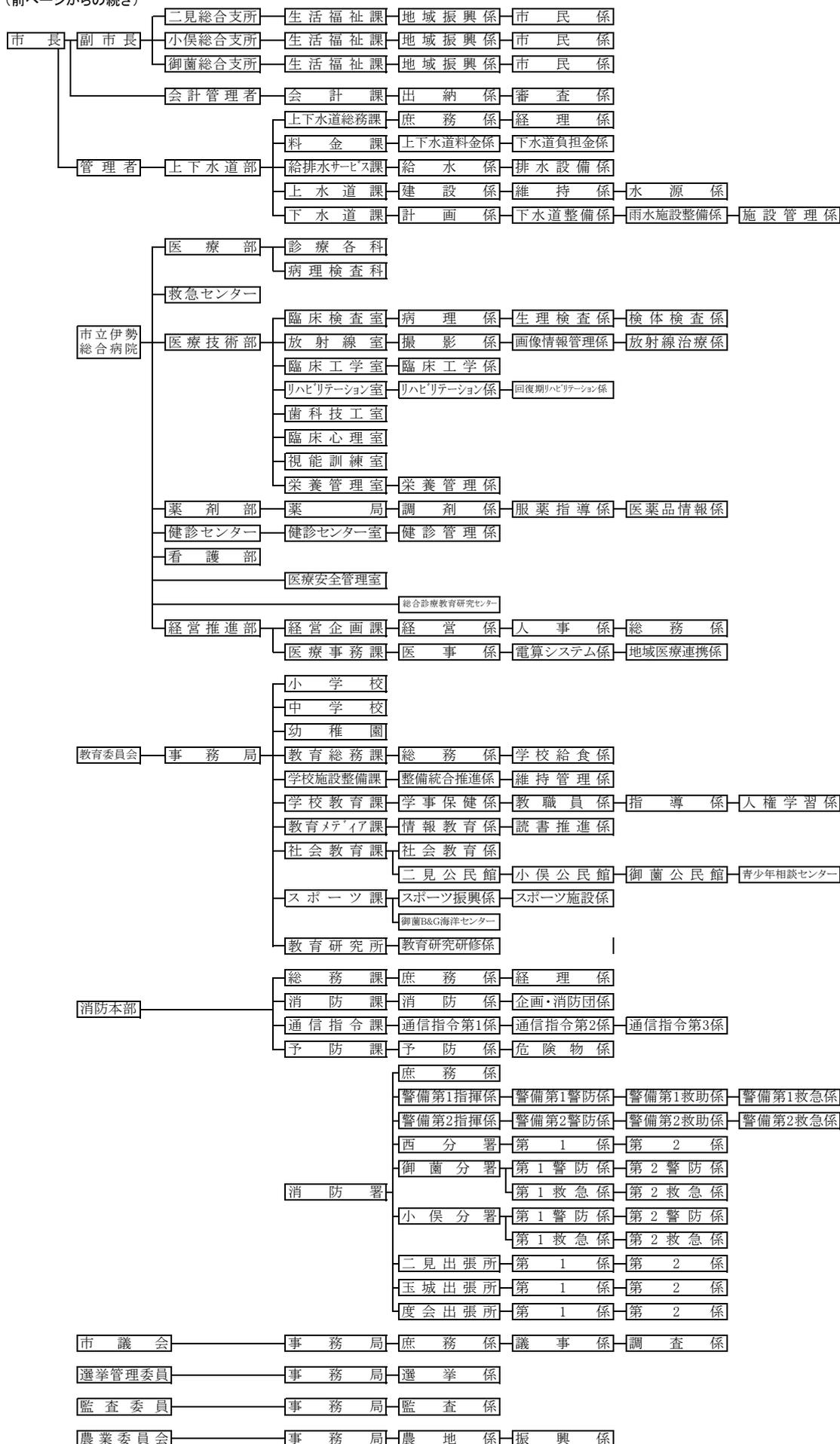


15. そ の 他

1. 伊勢市行政組織図（令和8.1.1）



(前ページからの続き)



2. 沿革

旧伊勢市の沿革	年	旧二見町の沿革
度会府に属する	明治元(1868)年	度会府に属する
度会県管轄となる 御師廃止、神宮司庁を設置	明治 4(1871)年	度会県管轄となる
	明治 7(1874)年	小学校創立(現二見小学校の前身)
	明治 8(1875)年	小学校創立(現今一色小学校の前身)
三重県に属する	明治 9(1876)年	三重県に属する
神宮皇學館設立 宇治山田中学校開校	明治15(1882)年	二見浦海水浴場開設
町村制実施、宇治山田町となる	明治22(1889)年	町村制実施、東、西二見村となる
市内への送電が開始 宮川と山田間に参宮鉄道が開通	明治30(1897)年	
	明治35(1902)年	二見郵便局新設
山田と二見間に電車が開通	明治36(1903)年	山田～二見間電車開通
外宮前と内宮間に電車が開通	明治37(1904)年	
市制施行により「宇治山田市」となる	明治39(1906)年	内宮～二見間電車開通
山田と内宮、内宮と二見間に電車(神都線)が開通	明治41(1908)年	「二見町」と単称し、町制施行
市内に電話が開通	明治42(1909)年	町内電話開通
山田郵便局が外宮前に開局(現在、犬山市の明治村で保存)	明治42(1909)年	
御幸道路が完成	明治43(1910)年	
宮川に木造の度会橋が完成 山田と鳥羽間に鉄道延長開通 内宮行参宮自動車が開通 朝熊山にケーブルカーができる	明治44(1911)年	山田～二見～鳥羽間鉄道開通
	大正14(1925)年	
	昭和 4(1929)年	役場庁舎新築
神都博覧会開催 名古屋から外宮前まで伊勢電が開通 参宮急行電車(現近鉄)大阪から山田間が開通	昭和 5(1930)年	
	昭和11(1936)年	県の文化財名勝に指定される 二見小学校校舎新築
度会郡神社町合併	昭和16(1941)年	国道167号開通
度会郡大湊町、浜郷村、宮本村合併	昭和18(1943)年	
朝熊山のケーブルカー廃止	昭和19(1944)年	
米爆撃機B29による大空襲	昭和20(1945)年	
	昭和21(1946)年	伊勢志摩国立公園に指定される
平和博覧会開催	昭和23(1948)年	二見中学校竣工
	昭和27(1952)年	二見町教育委員会を設立
第1回伊勢神宮奉納全国花火大会開催 お伊勢博覧会開催	昭和28(1953)年	
市名改称し、「伊勢市」となる。	昭和29(1954)年	
度会郡豊浜村、北浜村、城田村、四郷村、沼木村合併	昭和30(1955)年	
度会郡玉城町粟野地区編入	昭和32(1957)年	
伊勢湾台風による大災害	昭和34(1959)年	
電車(神都線 山田～内宮～二見間)廃止	昭和36(1961)年	電車(神都線)廃止によりバス運行
伊勢志摩スカイライン開通	昭和39(1964)年	
市庁舎岩渕に落成 伊勢道路開通	昭和40(1965)年	
	昭和41(1966)年	役場庁舎新築
伊勢度会環境衛生組合設立 伊勢広域清掃組合設立	昭和44(1969)年	福岡県糸島郡志摩町と姉妹都市提携
観光文化会館落成	昭和46(1971)年	
全国高校総合体育大会が伊勢市を主会場に開催	昭和48(1973)年	
集中豪雨(七夕災害)による大災害	昭和49(1974)年	
伊勢広域清掃工場完成 国道23号南勢バイパス全線開通 第30回国民体育大会(みえ国体)伊勢市を主会場に開催 第111回全国身体障害者スポーツ大会開催	昭和50(1975)年	
	昭和51(1976)年	町民体育館新設
伊勢総合病院楠部町へ移転開業	昭和54(1979)年	二見町公民館新設 町の木“くろまつ”に決まる
勢田川防潮水門、排水機場完成	昭和55(1980)年	
伊勢志摩総合地方卸売市場開場	昭和57(1982)年	
南勢広域斎場組合設立	昭和59(1984)年	
	昭和60(1985)年	町営海水浴場レストハウス新設
	昭和61(1986)年	町民グラウンド新設
	昭和61(1986)年	二見町老人福祉センター新設
福祉健康センター完成	昭和63(1988)年	町の花“ひまわり”に決まる 町制80周年事業及び式典開催
	平成 2(1990)年	町民グラウンドミーティングセンター新築
	平成 3(1991)年	第1回え〜ころフェスタ開催 第1回夫婦岩サミット開催
伊勢度会クリーンセンター完成 図書館八日市場へ移転完成 世界タートルマラソン伊勢大会開催 近畿自動車道関・伊勢線開通	平成 4(1992)年	
	平成 5(1993)年	三津コミュニティセンター完成 二見しょうぶロマンの森開園 茶屋クリーンセンター建設

旧伊勢市の沿革	年	旧二見町の沿革
伊勢二見鳥羽ライン開通 世界祝祭博覧会“まつり博三重”開催	平成 6 (1994) 年	伊勢二見鳥羽ライン開通 第1回ふたみ文化フェスティバル開催 世界祝祭博覧会“まつり博三重”開催 国道42号四車線化
第4回世界地方都市十字路会議開催	平成 7 (1995) 年	町文化財を指定 溝口地区学習等供用施設完成 二見町健康管理増進センター完成
サニーロード全線開通	平成 8 (1996) 年	江コミュニティセンター完成
生涯学習センター完成	平成 9 (1997) 年	第1回めもとフェスタ開催
豊浜地区コミュニティセンター完成 沼木地区コミュニティセンター完成	平成10 (1998) 年	全国マリンスポーツフェア開催
神社地区コミュニティセンター完成	平成11 (1999) 年	ふれあいプラザ開所
伊勢市特定環境保全公共下水道五十鈴川処理区一部供用開始	平成12 (2000) 年	民話の駅 蘇民完成 西コミュニティセンター完成
城田地区コミュニティセンター完成 伊勢広域清掃組合リサイクルプラザ完成	平成13 (2001) 年	
北浜地区コミュニティセンター完成 伊勢市重度身体障害者デイサービスセンター「くじら」・心身障害児通園施設おおぞら児童園完成 伊勢広域環境組合設立(伊勢広域清掃、伊勢度会環境衛生、南勢広域斎場の3組合が複合)	平成14 (2002) 年	伊勢市・二見町・小俣町・御菌村任意合併協議会を設立
浜郷地区コミュニティセンター完成 伊勢市・二見町・小俣町・御菌村任意合併協議会を設立 伊勢河崎商人館オープン	平成15 (2003) 年	賓日館を資料館としてオープン 光の街コミュニティセンター完成
宮本地区コミュニティセンター完成 伊勢市尾崎琴堂記念館完成	平成16 (2004) 年	伊勢地区合併協議会(法定)設立 伊勢市・二見町・小俣町・御菌村の合併協定書調印(平成16年12月27日)
伊勢地区合併協議会(法定)設立 伊勢市・二見町・小俣町・御菌村の合併協定書調印(平成16年12月27日)	平成17 (2005) 年	町議会で合併関連議案を可決 三重県知事に合併申請 市町村の廃置分合として、合併告示(総務省告示第510号) 二見町閉町式を開催
市議会で合併関連議案を可決 三重県知事に合併申請 市町村の廃置分合として、合併告示(総務省告示第510号) 伊勢市閉市式を開催		

旧小俣町の沿革	年	旧御菌村の沿革
度会府に属する	明治元 (1868) 年	度会府に属する
町村制実施、小俣村となる	明治22 (1889) 年	町村制実施、御菌村となる
参宮鉄道が山田まで延長	明治30 (1897) 年	宮川と山田間に参宮鉄道が開通
小俣町制施行 小俣村青年会が小俣町青年団と改称	昭和 3 (1928) 年	村内に電話線開通
組制を廃止し、区制を施行	昭和 4 (1929) 年	
参宮急行電鉄が大坂まで開通	昭和 5 (1930) 年	松坂と外宮間に参宮急行電鉄が開通し、宮町駅完成
役場庁舎が火災で焼失し、小学校の北校舎も類焼	昭和 9 (1934) 年	
役場庁舎が宇法楽町に完成	昭和11 (1936) 年	御菌村会議規則制定
宮前地区で宮川の堤防が決壊し大浸水	昭和13 (1938) 年	
	昭和14 (1939) 年	宮川改修工事開始
小俣町区制を廃止し部落会に改組	昭和16 (1941) 年	
小俣町健康保険組合設立	昭和19 (1944) 年	
小俣町が空襲を受ける	昭和20 (1945) 年	
台風により宮川橋崩壊	昭和21 (1946) 年	
役場庁舎が東本町地区に完成し移転	昭和24 (1949) 年	
宮川橋が完成 北浜村と境界変更、明野開拓地編入 参宮有料道路開通	昭和28 (1953) 年	
斎明村と境界変更、明野開拓地編入、妻ヶ広斎明村へ	昭和32 (1957) 年	御菌村体育館の新築開始
小俣町章制定 湯田保育所新設 町制30周年記念行事 伊勢街道が県道に編入	昭和33 (1958) 年	
	昭和34 (1959) 年	伊勢湾台風の目、村上空を通過し、各地区で被害
	昭和35 (1960) 年	村長ら、伊勢市執行者と合併協議
役場庁舎が栄町に完成し、竣工式を挙げる 公民館が東本町の旧役場庁舎跡に移転	昭和36 (1961) 年	第1回村民体育大会が開かれる
	昭和45 (1970) 年	御菌村体育協会発足
伊勢度会環境衛生組合協同処理場が完成 小俣町・玉城町・明和町、広域行政組合立ごみ焼却場完成 町民グラウンド開設	昭和46 (1971) 年	
	昭和49 (1974) 年	村議会で「伊勢市・御菌村合併協議会設置案」を否決
離宮院公園が完成 老人憩いの家開設 国道23号南勢バイパス全線開通	昭和50 (1975) 年	国道23号南勢バイパス全線開通
明野学習等供用施設完成	昭和52 (1977) 年	
高畑教育集会所が完成	昭和53 (1978) 年	
小俣地域気象観測所(アメダス)を設置	昭和54 (1979) 年	役場庁舎・中央公民館完成
湯田学習等供用施設が完成	昭和55 (1980) 年	御菌村村章が決定
農村環境改善センター開館	昭和56 (1981) 年	

旧小俣町の沿革	年	旧御菌村の沿革
小俣町合同会館が完成	昭和58(1983)年	B&G海洋センター落成式
第11回身体障害者福祉体育大会を小俣町で開催	昭和59(1984)年	
南勢広域斎場が完成	昭和60(1985)年	
役場新庁舎が完成し、執務開始	昭和61(1986)年	
役場付属棟が完成し、庁舎竣工式を挙げる	昭和62(1987)年	
大仏山公園・上久保・宮前公園が完成	昭和63(1988)年	
町の花に“さく”、町の木“さくら”が決定		
	平成元(1989)年	村制100周年記念式典を開催
総合体育館が完成	平成 2(1990)年	「ラブリバー公園」着工 「臥竜梅公園」完成
小俣児童館開館	平成 3(1991)年	
伊勢度会クリーンセンター開設	平成 4(1992)年	「ハートプラザみその」完成
本町・元町・明野保健福祉会館が開館	平成 5(1993)年	
明野児童館完成	平成 6(1994)年	世界祝祭博覧会“まつり博三重”御菌村デーとして参加
伊勢広域粗大ごみ処理施設が完成	平成 7(1995)年	
宮前・湯田保健福祉会館開館		
町営大仏山公園スポーツセンター完成		
町民農園グリーンファーム小俣開園	平成 9(1997)年	
リサイクルセンター開設		
下水道浄化センター完成	平成10(1998)年	
町立図書館開館		
町民農園グリーンファーム相合開園		
回収センターがリニューアルオープン		
伊勢広域清掃組合リサイクルプラザが完成	平成12(2000)年	御菌村ケーブルテレビ局開局 御菌村下水道事業起工式
福祉バスが運行開始		
第26回度会郡・志摩郡身体障害者体育大会が小俣町で開催		
宮川親水公園完成	平成13(2001)年	国道23号の6車線化完成
小俣町民証の発行	平成14(2002)年	伊勢市・二見町・小俣町・御菌村任意合併協議会を設立
伊勢市・二見町・小俣町・御菌村任意合併協議会を設立	平成15(2003)年	児童遊園施設「こどもプラザ」完成
市町村合併対話会開始		
伊勢地区合併協議会(法定)設立	平成16(2004)年	伊勢地区合併協議会(法定)設立 御菌小学校体育館完成 モニュメント完成
北部保健福祉会館が開館		
伊勢市・二見町・小俣町・御菌村の合併協定書調印(平成16年12月27日)		伊勢市・二見町・小俣町・御菌村の合併協定書調印(平成16年12月27日)
町議会で合併関連議案を可決		
三重県知事に合併申請		
サンファーム小俣オープン	平成17(2005)年	村議会で合併関連議案を可決 三重県知事に合併申請 「山田奉行所記念館」完成
小俣町保健センター開館		
浴場棟「離宮の湯」が営業開始		
市町村の廃置分合として、合併告示(総務省告示第510号)		市町村の廃置分合として、合併告示(総務省告示第510号) 「御菌公文書館」完成
小俣町閉町式を開催		御菌村閉村式を開催

伊勢市の沿革

平成17(2005)年	近隣4市町村の合併により新「伊勢市」誕生(平成17年11月1日) 玉城町長 更の一部地域を伊勢市の行政区域に変更(平成18年4月1日)
平成18(2006)年	「地域包括支援センター」を開設 第1年次お木曳行事「陸曳」実施 市営住宅「二俣団地」が完成 第1年次お木曳行事「川曳」実施 二見浦が国指定文化財(名勝)に指定される 「有緝小学校」の新校舎完成 伊勢市合併記念式典を開催 「絆の森」を開設 郷の恵「風輪」を開設
平成19(2007)年	保育所及び子育て支援センター「きらら館」を開設 コミュニティバス「おかげバス」を運行開始 第2年次お木曳行事「陸曳」実施 「大湊地区コミュニティセンター」を開設 第2年次お木曳行事「川曳」実施 市内大手スーパーマーケットのすべての店舗でレジ袋有料化を開始 朝熊山麓公園フットボール場を供用開始
平成20(2008)年	地区みらい会議のモデル地区として「厚生地区まちづくりの会」が発足 景観法に基づく「景観行政団体」となる 「伊勢市消防署・二見出張所」が完成 「桧尻川排水機場」が完成 「伊勢市産業支援センター」が開設される 「伊勢市子ども家庭支援ネットワーク」を設置 「宇治山田港旅客ターミナル」が完成 伊勢志摩地域が、観光圏整備法に基づく「地域観光圏」に認定される 「伊勢市中学校給食共同調理場」が完成
平成21(2009)年	「伊勢市消防署・御園分署」が完成 「四郷地区コミュニティセンター」が完成 伊勢高柳商店街が、経済産業省中小企業庁から「新・がんばる商店街77選」に選ばれる 「伊勢地区かわまちづくり」事業が、国交省河川局より「かわまちづくり支援制度」の認定を受ける 「第33回全国高校総合文化祭」の総合開会式がサンアリーナで行われる 「第二湊橋」が完成 「第29回世界新体操選手権三重大会」がサンアリーナで開催される 「伊勢市地域福祉計画」の策定 「伊勢市景観計画」の運用を開始 「宇治橋渡始式」が行われる 「今一色コミュニティセンター」が完成
平成22(2010)年	「伊勢志摩広域防災拠点」完成 「五十鈴中学校」・「厚生中学校」の両校舎が完成(市内全公立小中学校の校舎の耐震化が完了) 「宇治山田港旅客ターミナル」の売却断念、撤去へ 伊勢神宮参拝者数が明治28年の統計開始以来過去最高を記録
平成23(2011)年	伊勢市駅構内に「観光案内所」を新設 伊勢市初の認定こども園「しごうこども園」が開園 横輪桜が新園芸品種に認定される サン・サポート・スクエアに2企業が進出
平成24(2012)年	伊勢赤十字病院開院 伊勢神宮(内宮)周辺の市営駐車場等有料化 伊勢神宮(外宮)にせんぐう館開館 宮川の改修工事が完成(宮川床上浸水対策特別緊急事業) 伊勢南北幹線道路全線開通
平成25(2013)年	伊勢フットボールヴィレッジ完成 「新伊勢病院建設基本計画」完成 二見に「メガソーラー発電所」開業 伊勢市駅前広場の整備が完了(鳥居型モニュメント、手荷物預かり所) お白石持ち行事で延べ23万人が参加し、神宮参拝者数が1400万人を突破(過去最高)
平成26(2014)年	倉山公園野球場リニューアルオープン(65年ぶりに伊勢市で巨人-阪神のオープン戦が行われた) 皇室のご来勢(3月に天皇、皇后両陛下、7月に皇太子同妃両殿下並びに愛子内親王殿下が神宮ご参拝) ケネディ米大使、伊勢神宮でハナミズキを植樹 宇治山田商業高等学校 全国高等学校サッカー選手権大会出場 伊勢神宮参拝者 昨年に引き続き1000万人を突破 市内の全地区(24小学校区)にまちづくり協議会が設立 村松町津波避難施設(タワー)の完成
平成27(2015)年	伊勢市制施行10周年 伊勢志摩サミット開催決定、国際メディアセンターの県営サンアリーナへの設置が決定 伊勢市ふるさと未来づくり条例が4月1日から施行 「いせ出会い支援センター」を開設 大湊町津波避難施設(タワー)の完成
平成28(2016)年	伊勢市消防本部・伊勢市防災センターが完成 伊勢市のロゴタイプを発表 伊勢志摩サミット開催、各国首脳が伊勢神宮を訪問。国際メディアセンターが県営サンアリーナへ設置 有滝町津波避難施設(タワー)・一色町津波避難施設(タワー)の完成

平成29(2017)年	二見浦小学校・伊勢宮川中学校が開校 「お伊勢さん菓子博2017」開催 平成30年全国高等学校総合体育大会、平成33年三重とこわか国体に向け県営総合競技場がリニューアルオープン 台風21号により、観測史上最高値の降水量を記録、1800棟を超える家屋等の浸水被害 磯町津波避難施設(マウンド)・二見町西津波避難施設(タワー)の完成
平成30(2018)年	東豊浜町津波避難施設(タワー)・二見町今一色津波避難施設(タワー)の完成 平成30年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が開催(総合開会式、男子バレー、陸上競技、男子サッカー、剣道) 新市立伊勢総合病院が完成
平成31/令和元(2019)年	桜浜中学校が開校 新市立伊勢総合病院が開院、災害拠点病院に指定 天皇皇后両陛下のご来勢(「平成」から「令和」へ 天皇陛下の御譲位と御即位) 伊勢市が共生社会ホストタウンに登録
令和2(2020)年	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 「オリジナル原付ナンバー」・「伊勢志摩ナンバー」の交付を開始 伊勢ブランド33品を認定
令和3(2021)年	新型コロナウイルスワクチン接種開始 児童発達支援センター「伊勢市おおぞら児童園」が開所 みなと小学校が開校 「先導的共生社会ホストタウン」に認定され、東京2020パラリンピックに出場するラオスパラ陸上チームの事前合宿を受入
令和4(2022)年	伊勢市の花・木・鳥を制定 行政手続きのオンライン申請(伊勢市スマート申請)を開始 「スマートシティ伊勢推進協議会」を設立 「ゼロカーボンシティいせ」を表明
令和5(2023)年	構造改革特別区域計画「伊勢わいん特区」が伊勢市で初めて内閣総理大臣に認定される 「二見浦小学校」・「二見中学校」の新校舎が完成 「伊勢市健康福祉ステーション」を開設 新型コロナウイルス感染症が5類へ位置付け変更となり、伊勢神宮参拝者数700万人台に回復
令和6(2024)年	愛子内親王殿下のご来勢(平成26年7月の神宮御参拝以来のことであり、お一人では初めて) 市営大仏山公園に新たな遊具広場がオープン 伊勢市旅先納税「伊勢eまちギフト」を開始
令和7(2025)年	伊勢うどんが文化庁の100年フードに認定される 勢田川の水質改善状況が全国の一級河川のなかで第1位となる 伊勢市制施行20周年記念式典

3. 資料提供元一覧

提 供 元	連 絡 先
伊勢市役所 (出先機関) 上下水道部	0596-23-1111 (代表) 0596-65-5268
小俣総合支所	0596-22-7858
教育委員会事務局(小俣総合支所2階)	0596-22-7875
伊勢市消防本部(総務課)	0596-25-1206
伊勢図書館	0596-21-0077
小俣図書館	0596-29-3900
市立伊勢総合病院(総務課)	0596-23-5111
皇學館大学(総務部)	0596-22-6308
社会福祉法人 伊勢市社会福祉協議会 地域福祉課	0596-63-5334
伊勢公共職業安定所	0596-27-8609
伊勢広域環境組合	0596-37-1218
三重県伊勢建設事務所(総務・管理室管理課)	0596-27-5202
国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所(道路管理第一課)	059-229-2221(代表)
中部運輸局 三重運輸支局(登録担当)	050-5540-2055
NTT西日本株式会社 東海支店(広報担当)	052-291-2622
三重県伊勢警察署(交通第一課)(刑事第一課)	0596-20-0110(代表)

※提供先及び連絡先は本書の編集時点の名称による

※合算集計等の理由により非掲載事業所あり

